

# 志小安全・防災だより



R元.9.17 NO.19  
安全・防災担当：早坂 潤

## 竜巻が襲ってくることを想定した避難訓練を行いました

先週10日に、竜巻を想定した避難訓練が昼休みに行われました。訓練の内容としては、宮城県に低気圧が接近し大気の状態が不安定となり、宮城県全域に竜巻警報が発令され、第一次緊急放送で教室へ避難、学校近くに竜巻が近付いてきたことにより、第二次緊急放送で体育館通路へ避難しました。訓練時間は25分と考えていましたが、子どもたちの放送を聞いてからの行動が早かったこと、担任の指示をしっかりと聞いて体育館通路まで素早く避難できたことにより20分以内で避難を行うことができました。



校長より、竜巻警報が出たときには、頑丈な建物に避難すること、竜巻が通り過ぎるまで、窓のない場所で身を小さくして待つことなどの話をしました。ミサイル対応の避難訓練の際も避難場所は体育館通路を考えていますが、ミサイルは避難に一刻を争います。竜巻を想定した避難訓練より素早い避難行動が必要になることも学びました。

## 4, 6年生の着衣泳で今年のプールは終了です

10日(火)に4年生は2校時目、6年生は3校時目に着衣泳を行いました。4年生も、6年生も、担任の先生から着衣泳の意義(自分の命を守るための勉強であること)をしっかりと話され、目的意識をしっかりとった上での学習が進められました。4年生は初めての着衣泳で、シャワーを浴びた時点で水着とは違い体がすごく重くなることに驚いていました。



万が一溺れそうになったときには、助けが来るまで長い間浮いていることが大事であること。そのためには体の力を抜いて顔を水面から出して呼吸できるように浮かなければならないことを指導しました。



服に空気が入るとさらに浮きやすくなるね。

ペットボトルは胸の近くだと呼吸がしやすいね。